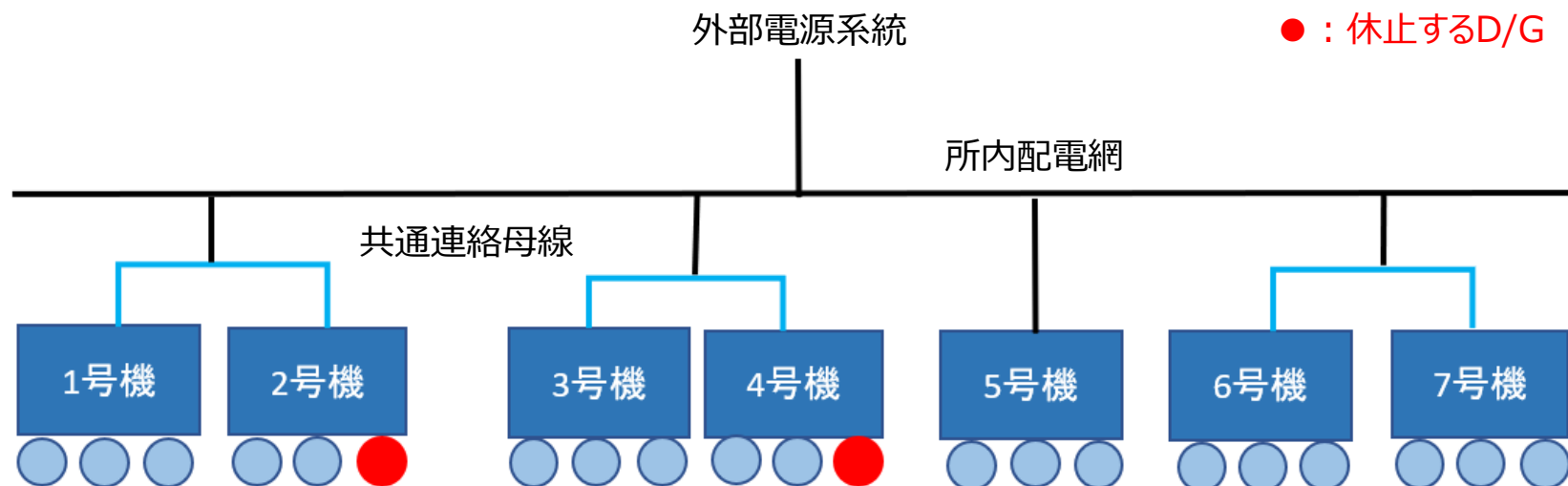


非常用ディーゼル発電機の休止運用について

- 発電所では継続的に、火災等の可燃物へのリスク低減を実施
- その一環として、至近の非常用ディーゼル発電機（以下、D/G）の油漏れ事案等を踏まえ、燃料油等の漏えいリスク低減、適正なメンテナンス計画の実現を目的として、2号機と4号機の各1台を休止予定（7/12～）
 - ・「停止中」である1～7号機のD/Gは、主に使用済燃料プールの冷却に用いるために、各号機1台ずつ+予備1台の、合計8台を最低要件として保安規定に定めている
 - ・一方で、現状は、「運転中」に必要と定めている、各号機3台ずつ、合計21台で運用していることから、十分な裕度がある状況
 - ・休止検討にあたり、リスクに大きな差異が生じないことを確認済
- なお、当該D/Gを休止した場合でも、他号機のD/Gからの電力融通は可能であり、万が一、D/Gが使用できず電力の供給が止まった場合に備え、ガスタービン発電機車や電源車も配備



プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年5月24日

号機

7

件名

タービン建屋（管理区域）における油漏れについて（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年5月24日午前10時44分頃、7号機タービン建屋2階主タービンエリアにおいて、主タービンの軸受に潤滑油を供給するポンプの運転状態の確認作業中に、当社社員が当該設備の計器を収納する箱内とその下部に、潤滑油が漏れいしていることを確認しました。その後、午後0時00分に消防署へ連絡し、現場を確認していただいた結果、合計約30リットルの危険物の漏れいと判断されました。また、漏れた油に放射性物質は含まれておらず、外部への放射能の影響はありません。

（2024年5月24日にお知らせ済み）

【原因】

ポンプ起動に伴う振動により、差圧計で使用していたベントプラグ※に緩みが生じ、空気を抜く孔の閉止栓から油が漏れいしたものと推定。

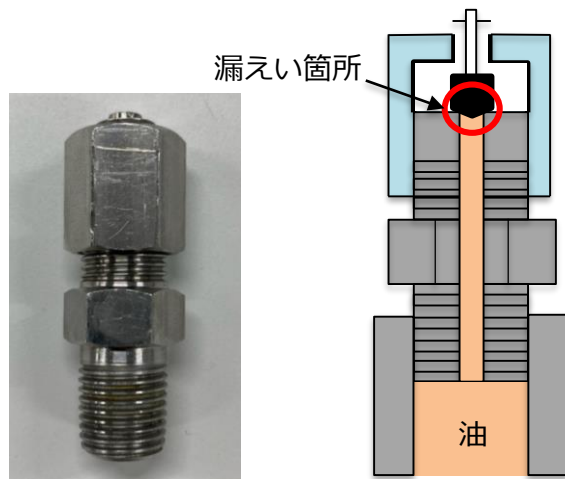
※ 配管や計器に残った空気によって計器の指示や計測に影響を与えないように、空気を抜くためのプラグ。

【対策】

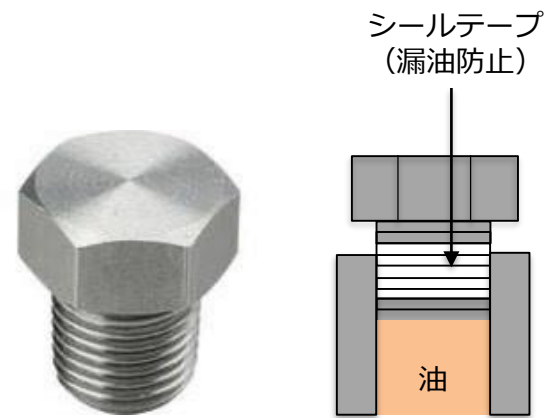
- ① 当該箇所は、空気抜きをする必要がない箇所のため、閉止プラグに交換することで、漏れいリスクを低減。
なお、他のポンプについても、今後閉止プラグに交換。



対策前（ベントプラグ）



対策後（閉止プラグ）



プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年7月3日

号機

3

件名

タービン建屋（管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年7月1日午後1時30分頃、3号機タービン建屋地上1階大物搬入口前エリアにおいて、足場材の運搬作業に従事していた協力企業作業員が、移動中に足を滑らせ転倒しました。その後、腫れや痛みもなく作業を継続していましたが、帰宅後、転倒時についた左手首に腫れと痛みを感じたことから、7月2日に病院で診察を受けました。

なお、本人に身体汚染はありません。

【対応状況】

病院で診察の結果、左手関節捻挫と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

(2024年7月3日にお知らせ済み)

②

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日
号機	5	件名	原子炉建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）	発生日	2023年11月21日
号機	6	件名	廃棄物処理建屋（管理区域）における水たまりの発見について（区分：Ⅲ）	発生日	2024年2月16日 2024年5月30日
号機	4	件名	海水熱交換建屋（非管理区域）における海水の漏えいについて（区分：Ⅲ）	発生日	2024年5月10日

不適合情報

2024年6月10日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)原子炉補機冷却系熱交換器エリアにおいて、熱交換器点検資機材の搬入作業に従事していた協力企業作業員が、クレーンで資機材運搬用ネット(空荷)を吊り上げた際にガイドロープが右足首に絡み転倒。その際、右ひざを床面に強打したことにより歩行困難となったことから、救急車を要請し病院へ搬送。診察の結果、右膝蓋骨骨折と診断された。関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2024年6月6日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240606p.pdf	2024/06/05	—

2024年6月27日再審議によりグレード変更(G II → G I) 2024年6月28日再掲載

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	1/2号排気筒のマイクロ波無線機(無線局舍向)パラボラアンテナに、損傷(凹み)を確認した。当該アンテナを交換。なお、通信に影響のないことを確認済み。	2024/05/29	
2	1号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/04	
3	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/06	
4	3号機	燃料プール冷却浄化系ポンプの運転切り替え時、ポンプ(B)吐出流量計に指針のずれを確認した。当該流量計を点検・修理。	2024/06/03	
5	3号機	排気筒放射線モニタサンプリング装置(A)に、サンプルガス温度低の警報が発生し、ヒーターが通電状態でも温度低下が継続していることを確認した。ヒーター回路の断線と推定。サンプリング装置を(A)から(B)に切り替え。当該ヒーターを点検・修理。なお、サンプリング装置(B)での監視が可能のため、保安規定に抵触しない。	2024/06/05	
6	4号機	タービン系ソフトウェア安全処置装置(計算機)に通信エラーの警報が発生し、現場計器と通信していないことを確認した。調査の結果、通信カードの動作不良を確認。当該通信カードを修理。	2024/06/04	
7	6号機	非常用ガス処理系(A)排風機出口配管に、防火対策工事の仮設足場養生板が干渉していることを確認した。干渉部分の仮設足場を撤去・復旧済み。	2024/05/28	
8	7号機	非常用ディーゼル発電機、非常用炉心冷却系機能検査記録の社内審査において、弁動作検査成績書(2枚)がなくなっていることを確認した。調査の結果、成績書を電子データ化した際に他の資料に混入し誤って廃棄されたものと推定。当該機能検査を再実施。	2024/06/05	

不適合情報

2024年6月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G グレード 0件

2. G グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)試運転において、冷媒吐出圧力高の警報が発生し冷凍機(B)が自動停止したことを確認した。調査の結果、通常全開である冷却水調節弁後弁が全閉となっていたため、冷却水が冷凍機に通水されず自動停止したものと判明。冷却水調節弁後弁を全開に復旧して試運転を再開し、冷凍機(B)の運転状態に異常のないことを確認。当該事象の原因を調査。	2024/06/11	-

3. G グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(3箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/08	
2	4号機	原子炉建屋最上階(管理区域)において、協力企業作業員が天井クレーンの年次点検を実施し、作業終了後に手袋を外したところ、右手の小指根元に切創(1cm程度)と出血痕を確認した。作業の状況からクレーンのフックと吊具を取付ける作業において、固定治具挿入時に取手と吊具の間に指を挟んだものと推定。業務車にて病院に搬送し診察の結果、右手小指挫創と診断。関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 [2024年6月10日公表済み] URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240610p.pdf	2024/06/07	
3	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(B)の原子炉補機冷却海水系出口弁にシートパスを確認した。また、原子炉補機冷却海水系ストレナー(B)の入口弁またはブロー弁にも、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/05/31	
4	5号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(A)蒸気入口圧力指示が、圧力計の上限値を超えていることを確認した。調査の結果、蒸気入口圧力調整弁の不具合により配管内の圧力が上昇し安全弁が動作したものと推定。当該の圧力調整弁および安全弁を点検・修理。	2024/06/07	
5	5号機	海水熱交換器建屋海水ストームドレン処理系排水槽ポンプ吐出弁棒付け根部に、微量な水の滲みを確認した。受けパン設置済み。当該弁を交換。	2024/06/09	
6	6号機	発電機逆相過電流継電器の点検において、動作電圧が管理値を逸脱していることを確認した。当該継電器を点検・修理。	2024/06/10	
7	6号機	タービン建屋低電導度廃液系排水槽ポンプ(B)の確認運転において、排水槽への水の滴下を確認した。調査の結果、排水槽ポンプ(D)出口逆止弁後ドレン弁に微量なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/06/03	
8	その他	荒浜側焼却炉建屋排気筒放射線モニタサンプリング装置においてファン故障の警報の発生を確認した。調査の結果、シンチレーション検出器のファンBが停止していることを確認。当該ファンを点検・修理。なお、ファンAは正常でサンプリング装置に影響がないため、保安規定に抵触しない。	2024/06/06	

不適合情報

2024年6月14日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/11	
2	7号機	主タービン第7軸受用リフトポンプ吸込ストレーナーフランジ部に、微量な油の漏えい(約50cc)を確認した。調査の結果、フランジ部リングの変形を確認。当該リングを交換。なお、漏えいした油は堰内にとどまっており、外部への流出がないことを確認済み。	2024/06/07	

不適合情報

2024年6月17日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	ストームドレン処理系収集ポンプ出口サンプル切替弁(B)を全開操作をしても、液晶画面の表示が全開とならないことを確認した。弁位置検出スイッチの位置ずれまたは接触不良と推定。当該スイッチを点検・修理。	2024/06/11	
2	1号機	残留熱除去海水系(B)(D)ポンプの電動機点検において、電動機反負荷側軸受け廃油口カバーが開放できないことを確認した。廃油口カバー取付ボルトの不良と推定。当該取付ボルトを交換。	2024/06/11	
3	2号機	原子炉建屋(管理区域)北東側および北西側階段に、誘導灯(各1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/11	
4	4号機	原子炉補機冷却海水系ストレナー点検において、ポンプ(B)出口圧力計元弁にシートパスを確認した。当該元弁を点検・修理。	2024/06/07	
5	その他	大容量送水車(熱交換器ユニット用)月例点検において、エンジン始動時に異音の発生を確認した。エンジンを停止。当該事象の原因を調査し修理。なお、他の送水車で必要台数(荒浜側・大湊側の高台ヤードに各1台)は確保できているため、保安規定に抵触しない。	2024/06/12	

不適合情報

2024年6月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	新新潟(2L) 碍子洗浄ガス絶縁開閉装置油ブッシング用手動入口弁が、開状態で固着していることを確認した。発錆によるものと推定。当該弁を点検・修理。	2024/06/13	
2	3号機	低電導度廃液系・高電導度廃液系・ホットシャワードレン系の液位記録表示画面に異常を示す警報が発生し、データが記録紙に打点されていないことを確認した。当該記録計を点検・清掃。なお、他の計器により測定値の確認が可能のため、監視に影響なし。	2024/06/12	
3	4号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(C)点検において、凝縮器水室の伝熱管に腐食を確認した。当該伝熱管を交換。	2024/06/12	
4	6号機	廃棄物処理建屋地下1階(管理区域) 配管スペース室内に、配管保温材が放置されていることを確認した。当該室内配管から取り外された保温材と推定。当該保温材を復旧。	2024/06/04	
5	7号機	蒸気タービン性能検査において、主タービン非常用油ポンプコントロールスイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを交換。	2024/06/08	
6	7号機	発電機水素ガス冷却器(A)の水張りにおいて、出口側配管フランジに微量な水の滲みが発生し、あらかじめ取り付けしていた養生袋内に溜水(約20cc)していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/06/12	

不適合情報

2024年6月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	復水器連続洗浄装置制御盤室の換気扇に、異音の発生を確認した。換気扇を停止。当該換気扇を交換。	2024/06/16	
2	5号機	タービン建屋西側(屋外)非放射性スチームドレン移送系収集タンク(B)入口第二弁下流側保温材から、水が滴下していることを確認した。調査の結果、下流側配管に微小な孔の発生を確認した。当該配管を交換。なお、滴下場所は収集ピット内であり、外部への流出のないことを確認済み。	2024/06/13	
3	7号機	中央制御室制御盤内煙感知制御ユニット2に、故障警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換。なお、感知機能としては正常であり機能喪失はしていないことから、保安規定に抵触しない。	2024/06/17	

不適合情報

2024年6月20日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	水処理装置塩酸希釈槽点検において、液位レベルスイッチ端子台(2箇所)の端子固定ネジが空回りし、端子を固定できないことを確認した。過去の作業によるネジ穴の摩耗によるものと推定。当該端子台を交換。	2024/06/13	
2	1号機	原子炉建屋換気空調設備点検において、排気処理装置(A)排気フィルタ(30枚のうち6枚)に破損を確認した。当該フィルタを交換し復旧済み。	2024/06/17	
3	2号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)タービン補機冷却水系ポンプ(A)付近に水溜まり(約500cc)があることを確認した。調査の結果、同箇所上部の雑用水系配管から滴下していることを確認。止水カップリングおよび止水テープで仮補修済み。当該配管を交換。	2024/06/15	
4	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)試運転において、現場制御盤に潤滑油加熱器のランプが点灯していないことを確認した。調査の結果、電磁接触器の動作不良と推定。当該電磁接触器を交換し異常がないことを確認。なお、非常用ディーゼル発電機(A)は点検中のため、保安規定に抵触しない。	2024/06/17	
5	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)北側通路の非放射性ドレン移送系配管に、微小な孔が発生し水溜まり(約500cc、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングで仮補修済み。当該配管を交換。	2024/06/17	
6	6号機	廃棄物処理建屋ドラム積込用天井クレーン点検において、異音が発生し走行しなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/06/07	
7	その他	大湊側焼却炉建屋エリア放射線モニタの記録計が、動作キーを操作していないにもかかわらず記録紙が早送りされることを確認した。表示画面・キーボード部ケーブルの不良と推定。当該表示画面・キーボード部およびケーブルを交換。なお、記録計の機能に異常がないため、保安規定に抵触しない。	2024/06/13	
8	その他	荒浜側焼却炉建屋排気筒放射線モニタダスト・よう素サンプリング装置に、サンプルガス流量低の警報が発生し、サンプルポンプ(B)が自動停止していることを確認した。サンプルポンプの運転を(B)から(A)に切り替え。当該サンプルポンプ(B)を点検・修理。なお、サンプリング装置停止期間中についての放出量評価に問題はなく、保安規定に抵触しないことを確認済み。	2024/06/13	
9	その他	荒浜側焼却炉建屋排気筒放射線モニタサンプリング装置に、除湿器出口温度高の警報が発生し、サンプルポンプ(A)が自動停止していることを確認した。当該除湿器を点検・修理。なお、サンプリング装置停止期間中についての放出量評価に問題はなく、保安規定に抵触しないことを確認済み。	2024/06/15	

不適合情報

2024年6月21日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	碍子洗浄設備点検において、自動排水弁用出口弁付近の碍子洗浄排水配管に孔の発生を確認した。止水テープで仮補修済み。当該配管を交換。	2024/06/18	
2	4号機	原子炉補機冷却水ポンプ(D)吐出逆止弁後ドレン弁に、微量なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。なお、プラント停止中のため保安規定に抵触しない。	2024/06/15	

不適合情報

2024年6月24日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理区域給気空気調和機(A)(B)とコイル境界部に、腐食および腐食部から結露水の滴下を確認した。当該箇所を点検・修理。	2024/06/17	
2	5号機	スラッジ移送ライン(A)側K-5連絡移送弁(三方弁)の切り替え操作をしたところ、廃棄物処理設備制御室の画面表示が三方向開表示となったことを確認した。調査の結果、移送弁現場合いマークがずれていることから、弁位置検出スイッチの不具合と推定。現場の弁状態にも一部ずれがあることから、当該スイッチおよび移送弁を点検・修理。	2024/06/18	
3	6号機	主変圧器冷却装置の電動機点検において、ユニットクーラーNo. 4冷却ファン巻線抵抗値が管理値を逸脱していることを確認した。当該冷却ファンを修理。	2024/06/18	
4	6号機	サービス建屋(非管理区域)西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/19	
5	7号機	荒浜側高台ヤードのポールNo. 2熱感知カメラが自動巡視(巡回)していないことを確認したため、復旧操作を行っていたところ、熱映像が写らなくなったことを確認した。当該熱感知カメラを点検・修理。なお、復旧までの期間は代替カメラによる監視(補償措置)により火災監視を継続実施。	2024/06/20	
6	その他	荒浜側高台ヤードの炎感知器が作動したことを確認した。ただちに消防署に連絡するとともに、現場を確認し炎や煙のないことを確認。調査の結果、侵入防止柵設置工事の防草シート溶着作業で使用していたトーチの炎に感知器が反応したものと判明。火気作業での監視体制を再検討し作業を再開。	2024/06/20	

不適合情報

2024年6月25日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1.G グレード 0件

2.G グレード 0件

3.G グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	復水移送ポンプ(C)吐出圧力計の指示値が停止中の通常値より高いことを確認した。調査の結果、圧力計の指示不良と推定。当該圧力計を点検・修理。	2024/06/16	
2	5号機	原子炉区域給気処理装置更新前の現場調査において、ケーシングの一部に腐食を確認した。当該箇所を仮補修。	2024/06/20	
3	6号機	サービス建屋空調加湿器(B)蒸気ホースの接続部が外れていることを確認した。当該事象の原因を調査し、ホースを接続。	2024/06/18	
4	6号機	中央制御室において、安全保護系の制御盤モニター画面が消失していることを確認した。調査の結果、モニター単体の故障と推定。当該モニターを交換。なお、他のモニター画面で情報表示が可能なため、監視機能に影響なし。	2024/06/20	
5	7号機	制御盤点検において、原子炉内蔵型再循環ポンプ静止型可変周波数電源装置出力変圧器盤の制御ヒューズ(2本)が、入れ替わって取付けられていることを確認した。当該ヒューズを所定どおりに付け替え復旧。	2024/06/12	
6	7号機	復水器真空ポンプ封水冷却器出口ドレン弁に、微量なシートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2024/06/06	
7	7号機	コントロール建屋地下2階(非管理区域)常用電気品室において、高圧電源盤のラックアウト作業で低圧復水ポンプ地絡方向継電器のガラスカバーを損傷させたことを確認した。当該ガラスカバーを交換。	2024/06/21	

不適合情報

2024年6月26日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)低電導度廃液系・高電導度廃液系排水槽(A)室の感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/06/24	
2	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/22	
3	7号機	発電機密封油差圧計指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。指針のずれと推定。当該圧力計を点検・修理。	2024/06/22	

不適合情報

2024年6月27日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)A系非常用ディーゼル発電機室非放射性スチームドレン排水槽ポンプに、起動回数の増加を確認した。排水槽ポンプ吐出逆止弁のシートパスと推定。当該逆止弁を点検修理。	2024/06/19	
2	3号機	取水電源室パッケージエアコン(No. 2)にエラー表示が発生し、停止していることを確認した。当該エアコンを点検・修理。	2024/06/20	
3	3号機	信号入出力計算機に伝送装置故障の警報が発生し、即クリアしたことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/06/23	
4	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(A、B)室の感知器が、警報の発生/クリアを頻発したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/06/19	
5	4号機	原子炉炉心上部監視用テレビモニタ装置に、映像が表示されないことを確認した。カメラの不具合と推定。当該カメラを点検・修理。	2024/06/20	
6	6号機	原子炉格納容器低電導度廃液系排水槽ポンプ(B)分解点検において、最下段の羽根車中央部のくぼみに異物があることを確認した。回収の結果、養生テープおよび紙タオルと判明。ピット内異物の有無およびポンプの試運転で異常のないことを確認。	2024/06/21	

不適合情報

2024年6月28日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、制御装置故障の警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤電源装置の不具合と推定。当該電源装置を交換。	2024/06/22	
2	6号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、低電導度廃液系脱塩塔(A)異常の警報の発生を確認した。調査の結果、ろ過器(A)入口流量の指示値が表示されておらず、流量変換器の動作不良と推定。A系を停止しB系にて処理。当該変換器を交換。	2024/06/21	
3	7号機	中央制御室において、発電機機内ドレン高の警報の発生を確認した。調査の結果、結露水もしくは発電機水素ガス冷却器からの冷却水漏えいと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/06/22	
4	7号機	原子炉建屋最上階(管理区域)使用済燃料プール異物混入防止用ネットが、プール内に脱落していることを確認した。当該ネットを回収済み。その他のネット取り付け状態を確認。	2024/06/26	
5	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備建屋(管理区域)西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/06/25	

不適合情報

2024年7月1日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	66kV南側開閉所前の碍子洗浄用中継箱の留め具が脱落し、カバーの位置がずれていることを確認した。ビニールシートで雨養生を実施。当該留め具を修理。	2024/06/21	
2	5号機	No. 4純水タンクの竜巻対策のための補強工事により本格点検が実施できないことから、点検期限を延長することを確認した。設備への影響について技術評価を行い、点検期限を延長。	2024/06/18	
3	5号機	中央制御室において、換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)に交流制御電源喪失の警報が発生し、自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し冷凍機を修理。	2024/06/24	

不適合情報

2024年7月2日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)清水ラインの水張りにおいて、清水膨張タンク補給水弁を全閉しても補給水が停止しないことを確認した。調査の結果、補給水弁弁体座りの不良と推定。当該弁を修理し復旧済み。	2024/06/26	
2	1号機	タービン建屋給気エアフィルター体型の吊り金具抑え部に、腐食を確認した。当該フィルタを交換。	2024/06/26	
3	4号機	原子炉補機冷却系熱交換器(E)伝熱管の渦電流探傷検査において、判定基準を超える減肉(4本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能喪失はしていない。	2024/06/28	
4	6号機	タービン建屋2階(管理区域)北側エリア放射線モニタ前に仮設足場が設置され、測定 of 支障となる可能性があることを確認した。足場の是正を指示し修正済み。当該事象を周知および注意喚起を実施。	2024/06/19	
5	7号機	中央制御室において、4Sモニタ機器異常の警報が発生し、除湿温度高のランプが点灯していることを確認した。調査の結果、除湿器の性能劣化または温度スイッチの不良と推定。当該除湿器を点検・修理。	2024/06/26	
6	7号機	中央制御室防災盤に、大湊側高台ヤードNo. 10感知器故障の警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、伝送回路の異常と推定。警報をリセットし正常動作を確認。当該事象の原因を調査。なお、他のカメラに問題はなく、監視に影響なし。	2024/06/27	
7	7号機	中央制御室防災盤に、大湊側高台ヤードNo. 8感知器故障の警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、伝送回路の異常と推定。警報をリセットし正常動作を確認。当該事象の原因を調査。なお、他のカメラに問題はなく、監視に影響なし。	2024/06/28	
8	7号機	中央制御室屋外監視モニター盤に異常を示す警報が発生し、荒浜側高台ヤードNo. 7サーモカメラの映像が一時的に表示されていないことを確認した。ただちに他の監視カメラにより現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該事象の原因を調査。なお、他のカメラに問題はなく、監視に影響なし。	2024/06/28	
9	その他	荒浜側焼却設備冷凍機(A)冷水入口温度計指示値が、実温度と相違していることを確認した。当該温度計を交換。	2024/06/26	

不適合情報

2024年7月3日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)南側通路の非放射性スチームドレン移送系配管から水の滴下(約480cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該配管に微小な孔が発生したものと推定。止水カップリングにて仮補修済み。当該配管を交換。	2024/06/27	
2	2号機	タービン建屋補機冷却水系熱交換器(A)の水抜きにおいて、海水ドレン弁に詰まりを確認した。当該弁を点検・清掃。	2024/06/21	
3	2号機	高電導度廃液系収集ポンプ(B)の水抜きにおいて、出口濃縮装置側移送配管ドレン弁から排水できないことを確認した。配管またはドレン弁の閉塞と推定。当該配管およびドレン弁を点検・清掃。	2024/06/27	
4	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下4階(管理区域)放射線モニタ室感知器異常の警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/06/29	
5	4号機	中央制御室において、平均出力領域モニタ(D)画面に、継電器装置の異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、高電圧電源装置の故障と推定。当該電源装置を点検・修理。	2024/06/30	
6	4号機	高圧炉心スプレー系非常用ディーゼル発電機潤滑油フィルタ油圧モーターの性能試験において、ドライブジョイント部の回転時間が基準値を逸脱していることを確認した。当該モーターを交換。	2024/07/01	
7	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、制御装置故障警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤電源装置の不具合と推定。当該電源装置を点検・修理。	2024/06/29	
8	6号機	低電導度廃液系収集ポンプ(A)(B)吐出圧力指示計の指示値が、通常より高めであることを確認した。当該圧力計指針のずれと推定。当該圧力計を点検・校正。	2024/06/22	
9	その他	荒浜側補助ボイラー3A用変圧器の油ポンプおよび母線ダクトに腐食を確認した。現在、休止運用中のため当該箇所の腐食進行防止対策を実施。	2024/07/01	

不適合情報

2024年7月4日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機点検において、清水加熱器ポンプカップリング側軸受部の嵌め合い寸法が、管理値を逸脱していることを確認した。当該軸受部を修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/06/24	
2	6号機	原子炉補機冷却水系(C)放射線モニタ記録紙ホルダーに、カバー留め金具の変形を確認した。当該ホルダーを交換。	2024/06/28	
3	7号機	中央制御室防災盤に、大湊側高台ヤードNo. 7センサー故障の警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。調査の結果、伝送回路の異常と推定。警報をリセットし正常動作を確認。当該事象の原因を調査。なお、他のカメラに問題はなく、監視に影響なし。	2024/06/29	
4	7号機	主発電機励磁装置点検後の制御電源復旧において、制御器(2系)に異常を示す警報が発生したことを確認した。制御器基板の不良と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/02	
5	その他	低レベル放射性廃棄物の搬出にともなう放射能量の評価については、他電力と共同で調達したプログラムで行っている。今回他電力においてこのプログラムでの計算結果と手計算との比較を行ったところ、プログラムの端数処理が仕様書と相違していたことが判明し、評価値に若干の差異が生じることを確認した。これを受け4月に搬出した低レベル放射性廃棄物の放射能量について確認したところ、一部コンテナ(200基のうち4基)の評価値が変わることを確認。評価値のデータを修正し再提出。当該プログラムを修正。なお、計算結果の修正による影響がないことを確認済み。	2024/07/01	

不適合情報

2024年7月5日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	安全対策工事の作業用エレベーターが動作しなかったため、仮設分電盤を確認したところ、3箇所に分電盤に焦げ跡があることを確認した。当該回路の電源を停止。公設消防に連絡し確認を受けた結果、火災ではないと判断された。当該事象の原因を調査し、対応を検討。	2024/07/01	—

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	タービン建屋1階(管理区域)大物搬入口前エリアにおいて、足場材の運搬作業に従事していた協力企業作業員が移動中に足を滑らせ転倒。その後、腫れや痛みもなく作業を継続していたが、帰宅後、転倒時についた左手首に腫れと痛みを感じたことから、7月2日に病院で診察を受け左手関節捻挫と診断された。念のため後日精密検査を受診予定。関係者に注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。 【2024年7月3日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2024/20240703p.pdf	2024/07/02	
2	6号機	ろ過脱塩装置エレメント点検用仮設足場の養生作業において、照明器具の蛍光灯にヘルメットを接触させ破損させたことを確認した。当該蛍光灯を交換。	2024/06/26	

不適合情報

2024年7月8日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	燃料チャンネルボックス着脱機(B)の動作確認において、可動台が昇降しないことを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/07/01	
2	2号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)高電導度廃液系貯留水ポンプ室感知器の動作を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/03	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)空気だめ(自動用)の圧力が低下していることを確認した。始動電磁弁または停止電磁弁からの圧縮空気の漏えいと推定。当該電磁弁を点検・修理。なお、空気の漏えいは微量で、コンプレッサによる圧力確保に問題ないため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/07/02	
4	3号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋地下1階(管理区域)2/3号機連絡通路煙感知器の動作を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/04	
5	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋地下中4階(管理区域)原子炉冷却材浄化系パルプ室の感知器異常警報の発生を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/03	
6	6号機	放射性廃棄物処理建屋3階(非管理区域)給気処理装置内の床排水口に、水溜まりを確認した。排水口内にゴミが付着し閉塞していることを確認。当該排水口を清掃。	2024/07/02	
7	6号機	中央制御室において、タービン補機冷却水系熱交換器の出口冷却水温度/出口海水温度の記録計が、印字されずに停止することを確認した。経年劣化による動作不良と推定。当該記録計を交換。	2024/07/04	
8	7号機	電解鉄イオン注入設備において、原子炉補機冷却海水系(C)注入流量計指示値が、調節弁を閉しても変動しないことを確認した。流量計の不具合と推定。当該流量計を点検・修理。	2024/07/01	

不適合情報

2024年7月9日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋地下5階(管理区域)原子炉冷却材浄化系ポンプ室(B)の火報が発報したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。感知器の誤動作による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/04	
2	5号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(B)蒸気入口流量調節弁を開操作したところ、所内蒸気系流量が通常より増加量が少ないことを確認した。調査の結果、入口圧力調節弁の調圧不良と推定。当該調節弁を点検・修理。	2024/07/02	

核物質防護に関する不適合情報

2024年6月25日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	防護区域境界の点検で、警備員が未許可のスマートフォンを発見した。(3/19協力企業作業員、3/22当社所員) 調査の結果、入域する際にカバン内にスマートフォンがあることを失念していたこと、周辺防護区域境界で点検した警備員は金属探知にて、スマートフォンが他の金属物と同じ袋に入っていたため発見できなかったこと、防護区域境界の点検ではバッグの中身を確認したことでスマートフォンを発見できたことを確認した。	2024/3/19	
2	対策として、手荷物検査時の金属探知通過手順を変更し、協力企業に周知するとともに全所員に周知した。	2024/3/22	
3	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、過去の施工不良によるものであったことから、当該不具合箇所を復旧し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した	2024/3/28	
4	出入監視設備の定例点検にて確認された不具合情報の一部について、年度末の最終報告まで当社が把握できていないものがあった。 調査の結果、協力企業からの適時報告及び当社の適時確認が徹底できていなかったことから、運用方法の見直しを行った。 なお、上記による防護上の影響はなかった。	2024/4/5	

4. 公表区分その他 7件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2023/11/20	
2	能登半島地震の影響で一部の防護措置に影響があることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、地震による設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/1/1	
3	監視補助端末が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、当該設備は代替措置を不要としている自主設備である。	2024/2/1	
4	監視カメラの機器の一部が破損していることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/2/22	
5	核物質防護上の扉の一部機能が正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。	2024/5/25	
6	調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合部品を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/5/28	
7	協力企業作業員から、発電所構外にて入構証を拾得したとの連絡があり、別の協力企業作業員が当該入構証を紛失していたことを確認した。 調査の結果、入構証の取り扱いルールが厳密には守られていなかったことから、当該作業員および関係者へ入構証の取り扱いルールについて再教育を行った。 なお、入構証は当該作業員に返却され、不正使用も確認されなかった。	2024/5/29	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年7月1日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、一部正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/12/25	
2	核物質防護上の扉が、一部正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/1/24	
3	監視カメラの洗浄機能の一部が、動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、仕様通りの動作であり、洗浄機能に問題の無いことを確認した。	2024/5/26	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年7月8日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、ケーブルの引き抜き作業を行っていたところ、誤って当該検知器の電源スイッチに触れ、電源供給が停止したことから、電源スイッチを入れなおし正常な状態に復旧した。 また当該工事の作業要領書を見直し、関係者に周知した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/12/11	

4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉の一部機能が、正常に動作せず、扉が開かないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、カメラ交換作業時に誤って当該扉の電源スイッチに触れ、電源供給が停止したことから、電源スイッチを入れなおし正常な状態に復旧した。 また当該工事の作業要領書を見直し、関係者に周知した。	2024/1/19	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/5/29	
3	侵入検知器の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/5/31	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。